

令和5年度近畿農政局「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」選定地区

ビジネス・イノベーション部門				
No.	都道府県	市町村	地区名	取組の概要
1	和歌山県	有田川町	社会福祉法人有田つくし福祉会 早月農園  有田ミカンの収穫	当法人は、細分化した農業分野の作業には障がいを持った方に適性を見いだせることが多く、健康促進や社会参加の場としても有効という狙いで設立。 遊休農地を活用した有田みかん、南高梅、ぶどう山椒などの地域の特産品の生産、加工販売により、農業収入と経営耕地面積が増加。 喫茶の開催や無料弁当配達など高齢化が進む地域の交流サロンとしても貴重な役割を果たしている。
コミュニティ・地産地消部門				
No.	都道府県	市町村	地区名	取組の概要
2	滋賀県	東近江市	滋賀県立八日市南高等学校食品科流通科学専攻班  地域の方協力のもと収穫(手摘み)	滋賀県東近江市政所町で栽培されている「政所茶」は、かつて「宇治は茶どころ、茶は政所」と茶摘み歌にも詠われていましたが、過疎高齢化が進み急斜面な茶畑であり、大規模な農地展開ができないことから栽培農家が減少していた。 そのため、本校は平成27年から耕作放棄地を借り受け「八南茶園」を開き、生産が途絶えかけていた「玉露」を復活させ、生産・加工・販売を通して地域住民との交流や、茶園農家の活性化に繋げている。
3	京都府	亀岡市	障害・高齢者就労支援センターLINK'S  就労継続A型利用者と支援者で田畑を耕す	LINK'Sは農家の人手不足、障がい者の雇用先の少なさを解決する一つの方法として、農福連携をスタートさせた。 当団体は、就労支援A型事業所として、亀岡市内に休耕田を地域の農家より借入れ、京野菜、米、果実や、有機認証を取得した菌床椎茸とキクラゲを中心に栽培し、地域と共に取り組むことで、障がい者と高齢者の生活の安定を図っている。
4	大阪府	堺市	一般社団法人泉北レモンの街ストーリー  代表宅 泉北レモンマザーの木とプレート	堺市南区にある西日本最大の泉北ニュータウンに住む当法人の代表が、2本のレモンの樹が毎年300個以上の実を生らすことに気づき、当地区がレモンの爽やかな香りにつつまれる街になるとともにレモンを特産にできると確信したことをきっかけに活動を開始した。 泉北レモンの街の取組として、レモンの苗木を「レモンの街ストリートプレート」付きで販売し栽培してもらうことや、「泉北レモン植樹祭」を開催することで、自分たちの街の再発見など地域の活性化に繋がっている。
5	兵庫県	姫路市	東洋大学附属姫路高等学校地域活性部PROJEC TOYO  開発した商品	当校の地域活性部PROJEC TOYOは、地域の課題を解決したり、活性化を目指すことを目的として活動を開始。 2019年に休耕田で伝統野菜の「姫路若菜」を自然農法で栽培し、地元の「雪乃豚」や「舌平目」と合わせた3種の缶詰を考案したほか、害獣の鹿を有効活用した鹿肉の缶詰を考案したり、米作りを体験して甘酒づくりに挑戦するなど、地産地消にこだわった商品開発も行い地域の活性化に繋がっている。
6	兵庫県	加古川市	株式会社 八幡営農  純国産デュラム小麦「セトデュール」の圃場	八幡地域は兼業農家が大半を占め、集落毎に営農が行われていたが、高齢化と担い手不足により、増加する離農者の圃場を管理し、省力化やスマート化等地域のモデルケースとなるよう営農に努めている。 生産の中心である小麦を製粉した「加古川パスタ」の販路拡大に努め、純国産パスタの町、国産デュラム小麦発祥の地として、加古川の知名度向上に繋がっている。
7	奈良県	御所市	御所市6次産業化・地産地消推進協議会  御所芋焼酎「みかけによらず」	奈良県御所市は、歴史や文化と結びついた他地域ではない希少性がある多数の農産物を活用して、高付加価値化による農家所得水準の向上と、耕作放棄地の減少や農産物の廃棄処分を少なくすることを目的に活動を開始した。 当協議会では、規格外御所芋を買い取り御所芋焼酎「みかけによらず」の商品開発を手始めに御所芋を加工した御所芋そうめん、規格外御所柿を利用した御所柿シロップ「柿蜜」などを開発し、地域活性化に繋がっている。
個人部門				
No.	都道府県	市町村	地区名	取組の概要
8	滋賀県	東近江市	増田 健多  色鮮やかな乾燥食用花	地域おこし協力隊として東近江市にUターンしたのち、実家の園芸店で食用花事業を展開して地域活性化につなげることを目的に取組を開始した。 食用花は、見た目が華やかで食材として人気があり、地域内の飲食店、洋菓子店と取引がある。 また、耕作放棄地を活用し食用バラを栽培したりして、地域に食用花を食べに来てもらえるような体験や観光を通して、地域の魅力を発信していきたいとの意気込みがある。